

# ののぼり



亀山市立野登小学校

No.10

令和8年7月7日

学校教育目標

地域とともに 仲間とともに 生き生きと活動する子の育成

## 5年生が宿泊研修に行きました。



6月24日(水)25日(木)、5年生児童が神辺小学校と昼生小学校と合同で、一泊二日の宿泊研修を行いました。今回の研修には、いくつかの大切な目的がありました。まず、豊かな自然の中で活動することで自然に親しむこと、仲間と話し合い協力して活動する中で、望ましい人間関係のあり方を学び、心の触れ合いを深めること、そして、責任感をもち、感謝や礼儀、節度ある態度を身につけることを目的として実施しました。また、今回は、他校との交流を通して新しい人間関係の築き方を学ぶことも大切なねらいの一つでした。

初日は、協力して火をおこし、野外炊事でカレーライス作りに挑戦しました。慣れない作業も班の友だちと力を合わせて取り組み、みんなで作った温かいカレーに笑顔が広がりました。できあがったカレーの味は格別で、みんなでおかわりしてたくさん食べました。夜のキャンプファイヤーでは、学校の枠をこえて輪になり、歌やゲームで楽しい時間を過ごしました。

2日目はあいにくの雨で予定していた秘密基地づくりは中止となりましたが、室内レクリエーション・ネイチャーゲーム、焼杉体験など、自然を感じながら楽しめる活動に取り組みました。他校の友だちと協力し合う姿も多く見られ、子どもたちは新しい関係づくりの一步を踏み出していました。

2日間の研修を通して、子どもたちは多くの学びを得るとともに、仲間との絆を深め、心身共に成長する貴重な機会となりました。保護者の皆様におかれましては、お子様の宿泊の準備等、ご理解ご協力いただきありがとうございました。



# ネコギギの学習

6月24日(水)に MieMu の北村先生に来ていただいて、「ネコギギ」の学習をしました。ネコギギは、愛知・岐阜・三重県の伊勢湾や三河湾周辺の河川にのみ生息する日本固有の絶滅危惧種で、国の天然記念物に指定されています。今回の学習では、「ネコギギってどんな魚？」をテーマにネコギギの特性と保護の意義をお話いただきました。ネコギギは全長3cm~15cmのナマズ目ギギ科の淡水魚です。夜行性で、昼間は川底の岩の隙間などに隠れているようで、怒ったり刺激をうけたりすると「ぎぎぎ」と鳴くような音を出すことから名づけられたそうです。最近、集中豪雨等の影響で川床が平坦になることで、ネコギギの生息する



場所が減っているそうです。次回は地域の方々のご協力もいただき、ネコギギの観察会を予定していますが、文化財保護法により許可のない捕獲は禁止されているので、実際に生息環境の見学とネコギギの観察を行うことは特別な機会となります。貴重なネコギギの学習は、今年度の3, 4年生の総合的な学習の学びの中心として、今後もさらに深めていく予定です。

## なかよし集会をしました。

7月1日(水)全校でなかよし集会をしました。今回は、学年発表を通して伝える力や聞く力を高めることを目標に、1年生から4年生の児童が、生活科や総合的な学習の時間に学んだことを発表しました。今回の集会に向けて、1~4年生は「何を伝えるか」「どのように伝えるか」「どんな工夫をすればみんなに分かりやすく伝えられるか」などを考えながら、集会の準備をしてきました。タブレットを使ってスクリーンに画像を映したり、クイズ形式にしたりして、みんなが参加しながら聞くことができるように工夫して発表を行いました。「知らなかった。初めて知った。」という児童も多くいて、拍手いっぱいの温かい雰囲気集会となりました。これからも、このような発表の機会を設け、子どもたちの表現力や聞き合う力を高めたいと思います。



1年生

「生きものとなかよし」の学習から、身近な生き物についてクイズ形式で発表しました。



2年生

まち探検「Maker's 見学」について、動画を流して発表しました。



3, 4年生

福祉学習で中川桃子さんに教えていただいたことをスクリーンに映しながら発表しました。

クロックポジションとは目が不自由なひとにどこに何があるか教える物。



学習発表会の後に行ったなかよし班遊びは、みんなが楽しめるように児童会のメンバーが企画してくれ、笑顔いっぱいの集会となりました。